

# アクイール ニュース

# Acueil News

令和7年4月号(第134号)

編集・発行

特別養護老人ホームアクイール  
広報委員 今井

我孫子市岡発戸1498

☎04-7165-6511

さむい季節がようやくおわり、あたたかい季節がやってきました。

ここ数年は、桜の開花がいつになるのかわからず、花見の計画も予定どおりにいきませんでした。天気の良い日は、ここぞとばかりに、春を感じにでかけました。

今年は、去年行くことができなかった川村学園や少し遠出してあけぼの山公園にも行きました。近所の五本松うんどう公園へは、ゆっくりと徒歩でいきました。

車での移動中、あるご入居者が「マツモトキヨシ・ファミリーマート あー懐かしいわー。ここに越して来た時は、ずいぶん田舎だなーと思ったけど住んだら都でさ。いい所だよ。昔は、何も感じなかったけど。車の免許、とっておけば良かったな。後悔しているわ。こんな天気の良い日に、出かけられるなんて、気持ちが良いわ。ありがとうねー」と窓の外を眺めながら、しみじみおっしゃっていました。日々の生活から1歩離れるだけで、柔らかな表情をさせるご入居者をみて、わたしたち職員も、心が温まりました。



令和7年3月27日 アクイールの坂の途中の桜施設長による開花宣言ができました。この桜は、アクイール創設時に植えられた木です。



# アクイールの 新しい仲間です

青木 智美さん



看護師  
一生懸命が  
んばります。  
よろしくお願  
いします。

波岡 聖加さん



ゆうぜん  
ご利用者が笑顔  
で暮らせるように  
サポートがんばり

高松 舞子さん



わおん  
ご利用者のたく  
さんの笑顔が多  
く見られるよう  
にしたい

田中明日香さん



わおん  
よろしくお願  
いします。

石戸 柊也さん



わおん  
大人になるまで  
に1人で行動で  
きるようになり  
たいです。



## 避難訓練

(火災想定訓練として、職員同士でスロ  
ープを用いての避難体験)

職員が2人1組となり、1人はご入居者  
役で車いすに乗車、もう1人の職員は誘  
導役になりました。今回は、厨房の職員  
も訓練に参加し別の目線からの意見も  
出て、普段、感じなかった事までも、見  
直す機会になりました。

### 「意見」

- ・車椅子のタイヤの空気が少ないと、押  
す力が倍以上必要になるため、日頃から  
のメンテナンスが十分に必要
- ・非常口の扉を手で抑えていないと閉  
まってしまうので、閉まらないようにス  
トッパーが必要
- ・普段の介助からも言える事だが  
車椅子を押すスピードや安心できる声  
かけが、災害時に、いつも以上に重要な  
こと。

等々たくさん意見がでましたので、  
できる事から改善し、  
いつ起こるかかわら  
ない災害に備え  
たいと思います。



## 社会福祉法人アコモードは ちばSDGsパートナーに登録しています

SDGsは、気候変動や貧困等、世界全体の問題を解決する為  
の取り組みです。千葉県SDGsシンボルマークでは、普段は、  
赤色のチーバーくんが、SDGsのアイコンで使用される17色の  
姿となりました。赤色ではないチーバーくんのデザインは今回が  
はじめてです。SDGsの「誰1人取り残さない」という理念を共有し、  
県民みんなが、関心と親しみをもってもらえるよう、ロゴを覚えやすいひらがなを用いた「ち  
ばSDGs」としました。法人では、ゴミ、残飯の減少を掲げ、毎月の残飯量の経過をみて、ご  
入居者の身体に合った食事を提供できるようにいたします。また、次世代育成して、持続可  
能な社会を目指します。



## 床やのルックさん

月に1回の散髪の日  
20名前後のご入居者の髪の毛  
を切っていただいております。  
みなさん、少し緊張しているご  
様子がありますが  
理容師の方が優しく声をかけて  
くださいますので、リラックスし  
て散髪する事ができています。  
普段目を閉じている方も、しっ  
かりと目を開け気持ちよさそう  
にしていっしょにしています。



